



結 う

2025. 9. 15発行

山内地区交流センター

TEL 38-8810 FAX 53-2140

No.68

第28回

初心者大歓迎!!

山内地域グラウンド・ゴルフ大会

日 時:10月11日(土) ※荒天順延の場合は12日
受付 8:30~ プレー開始9:00~

会 場:山内陸上競技場

共 催:横手市スポーツ協会山内支部
山内地区交流センター

対 象 者:山内地域在住者及び勤務者

参 加 費:500円 ※中学生以下 200円

申込期間:9月16日(火)~10月3日(金)

そ の 他:電話での申込受付はできかねます。

申込書でお申し込みください。

用具の貸し出しもできます。

申込・問合せ先:山内地区交流センター

☎38-8810(平日8:30~17:15)



詳しい内容は大会のチラシでご確認ください。

やまぼと文化祭 着々準備中

8月22日に第1回やまぼと文化祭実行委員会を開催し、今年度の文化祭の基本構想を確認しました。

10月25日(土)~26日(日)

10/25(土) 9:00~17:00

10/26(日) 9:00~12:00

いつ

どこで

山内小学校体育館・やまぼとホール(旧食堂)ほか

どんなことを

10/25(土) ※駄菓子コーナーを予定

午前:山内小学校学習発表会

午後:山内文化祭芸能発表

展示コーナー(やまぼとホール)

10/26(日) 展示コーナー

令和7年度横手市総合防災訓練が行われました

駅前区
相野々区

8月30日(土)午前9時から山内体育館をメイン会場に、今年度の総合防災訓練が開催されました。駅前区と相野々区の皆さんや災害ボランティア、市防災関係者を含め、200名近くの参加者が、訓練に臨みました。

今回は、震度6強の地震発生を想定し、「災害ボランティアセンター開設訓練」「避難所開設訓練」「炊き出し訓練」などを参加者が協力し合って行いました。 ※冬季の総合防災訓練は山内西地区を中心に行う予定。



山内地域局災害対策本部



FMB (ファーストミッションボックス)

災害ボランティアセンター



炊き出し訓練



地域局での避難者受付



安全確認後の報告



段ボールベッド組立中



体育館でテント組立中



① 防災対応ゲーム クロスロード

明日、台風が来るかもしれません。でも遊ぶ約束をしていました。あなたは遊びに行きますか？

校長(Yes)、教頭(迷う)、教務主任(No)の役割演技でゲームの仕方を覚える ⇒ 防災士のアドバイスは「天気予報で台風が来るのが分かっていたから行かない方がいいよね。台風が過ぎてから遊べばいいよね。」

・別の問題に挑戦する ※防災士 高橋弥左工門さん(軽井沢区長)

② 避難場所や避難経路を確認！

夏休み中に調べたことを話す。付箋に書き込む。マップに避難場所や経路、大事なことを書き込む。

区長さんたちから補足の情報や助言をもらう。

全校テーマ「My 探求プロジェクト(興味・関心に応じて、自分のやりたいことを、自分のペースで企画・実行!)」

地域で、各分野で活躍している方を講師に迎え、仕事の内容や働く思い、今後の展望などを聴く。

観光や行政、芸術・文化など多くの分野の24名の講師の中から2名選択し、自らの見聞を広げる。

ある講師の最後のメッセージ(好きな言葉)
 「人生は失敗の連続である。……あなたが恐れなければならないことは、失敗ではなく、チャレンジしないでチャンスを逃がしてしまうことだ。」



区長さんたちと一緒に



今年も碧衣さんが講師を



市社福協の川越さんも



大仙市の花火師さん



十文字和紙の若い職人さん

市地区交流センター連絡会 第1回情報交換会を開催

8月29日(金)に、山内庁舎ホールを会場に、市内28センターの運営協議会長とセンター長が集まり、「事業への呼びかけ方法」「若い世代に取り込み」「センター事業の整理」「事務局負担軽減」などを切り口にした意見交換をしました。



それぞれの取組を知り、さらにセンターの活用の在り方を考えさせられた。

地域によってやり方の違いがあり、良い点をアレンジしてやっていきたい。

参加者のアンケートから

若い人の取り込みはどこでも課題だが、消防団員を核にした活動は現実的。

事業が増え、事務局の負担も増えた。事業の棚卸が大事。

地域の課題に工夫しながら取り組んでいて参考になった。

次回は魅力的な事業例や共助の取組などを話題にしたらどうか。

そろそろ運営協議会組織の在り方を変えていく準備が必要ではないか。

もうすぐいものこまつり in 鶴ヶ池！

9月21日は鶴ヶ池公園に集合

お知らせ

三又地区でドキュメンタリー映画制作予定

1月に三又地区に滞在した映画監督山崎樹一郎氏が、今秋から三又地区をメインに短編ドキュメンタリー映画を制作する予定で準備に入っています。